

# 編集後記

▽幼児期から相互に身体を使い、試行錯誤を繰り返しながら成長することで、人間のたくましさと、やさしさが培われてゆくものだと思われます。

▽「集団と人間発達」にあらためて視点を持ってみる意味で特集しました。深沢先生の論文と、二編の実践例を熟読したいと思います。高校の熊谷先生から、次の機会に寄稿を期待しています。

▽片岡氏を中心に、編集の工夫をかさねてみました。ご批判をお寄せ下さい。

(白川 実)

▽準備会から研究所に關わって三年余、研究所の顔ともいべき機関誌の編集長を勤めさせていただきました。しかし、家庭の事情や地域のしごとの為、十分に職責を果たすことができず、申し訳なく残念に思っている次第です。編集の為に

定年前に退職した新編集長片岡弘さん、編集部員白川実さんと共に、今後とも編集部員として微力を尽くす覚悟です。旧倍のご援助をお願い致します。

(若月又次郎)

▽若月さんの後を受けて編集長の大役を仰せ付かりました。なにしろ「教育情報」誌は研究所の「顔」ということですから、緊張もした責任の重さをひしひしと感じています。

▽心機一転の編集部、四月には全員で東京のさる出版者を訪れ、編集の基本を勉強してきました。その成果を本号には反映させたつもりですがいかがでしょうか。

▽本誌は、県内のいくつかの本屋さんでも依託販売されていますが、いずれも出足は好調です。ところで、ある本屋さんのお話。店頭の本誌を並べておいたところ、一見校長先生らしい風貌の男性が訪れて、「この本を、店頭で置かれては困るんだがなあ」と言ってきたとのこと……

「新潟県における「学閥」問題」本号で

第五回の連載になります。様々なかたちで反響が広がっています。

▽付記にも書きましたが、「長岡テクノポリスの総括」はすぐれた地域研究です。三回に分けて連載します。長崎会長の自伝小説「わが道を求めて」の連載も始まりました。ご期待ください。

(片岡 弘)

## にいがたの教育情報 No.14

1987年6月1日発行

編集・発行 にいがた県民教育研究所

発行人 長崎 明

新潟市東中通1-86 山崎ビル2F

〒951 電話(025)228-2924

振替口座・新潟4-12332

印刷所 (有)あかつき印刷所

長岡市新産4-4-7